

評価基準 番号	評価項目	
1	新規性・独自性・優位性	提案内容が、技術・手法・ビジネスモデル等の観点において従来の取組と比較して新規性・独自性・優位性を有しているか、また新たな価値創出につながる可能性があるか。
2	コンパクト&スマートシティとの方向性	本市の富山市版コンパクトシティ政策や、富山市版スマートシティ政策の方向性に合致し、その実現に資するような提案となっているか。
3	市民(利用者)中心	提案内容がサービスを提供する企業や行政からの目線だけでなく、市民(利用者)の目線に立ち、市民の困りごとや地域課題を的確に捉えた提案内容となっているか。
4	PoCの必要性	技術検証としてPoCを実施する必要があるか。 事業スキーム全体を進めていく中で、ロジックモデルとして検証する必要性のあるPoCとなっているか。
5	事業スキームの実現性	活用すべきデジタル技術やデータが明確化されており、実現性のある妥当なものとなっているか。 サービス実装時の富山市での実現性が想定されているか。
6	実施体制	提案内容を実施するにあたり、執行体制・人員配置・連携体制は妥当なものとなっているか。
7	事業計画	PoCの実施計画として、スケジュールが明確で現実的なものになっているか。 事業計画としてKGI,KPIの設定は適切か。
8	費用対効果	コスト面での継続可能なビジネスモデルとなっているか。 PoCの実施について、期待できる実証結果に見合った費用となっているか。